

# なかぼつ通信 11月号

※「なかぼつ」とは障害者就業・生活支援センターの通称です

## 就労活動サークル スキップ♪



### ●10月20日(水) テーマ：職場体験・実習発表

今回のスキップは、今年4月より当センターの地域活動支援センター（職業準備訓練コース）を利用しながら、就職活動を行い雇用につながった赤坂さんの職場体験・実習の報告会を実施しました。

赤坂さんはハローワークに通う中で、みやげ食品さん（ゆで卵の殻剥き作業、フルタイム）の求人を紹介されました。これまで一般就労の経験はありましたが、施設の清掃作業と全く違う職場環境。赤坂さん自身、「どんな作業なんだろう？」「自分にできるかな？」という不安もあり、まずは職場の環境や作業のイメージを持つため企業見学を行いました。

企業見学後、赤坂さんから「自分にもできそうな作業。やってみたい！」「ここなら通える。」と就業に前向きな気持ちになり、企業の方とも相談し、1か月間の**石川県障害者職場実習(県実習)**で力試しをする運びとなりました。

実習開始前には就業支援員と一緒に自分のアピールポイントや苦手なことを整理し、その内容を企業の方に伝えたいと、ご指導いただきました。

#### 【アピールポイント】

- 作業環境に慣れることで積極的に行動できる
- 体力がある
- 手先が器用
- 親しみやすい
- 暗記が得意
- 時間や約束を守る
- など

#### 【苦手なこと】

- 場に合った声の大きさや言葉づかいで話す
- 初めてのことはコツをつかむまで時間がかかる
- 得意なことは集中しすぎることもある
- 気になることは何度も聞いてしまう
- など

実習開始当初は衛生帽子が上手くかぶれず、お休みの日に来所していただき就労支援員と練習をしました。一緒に住んでいるお父さんは“頑張る息子のために”と初めてお弁当を作って応援してくれました。

ゆで卵の殻むき作業自体は赤坂さんの持ち前の力で習得でき、勤務時間に関しては段階的に時間を延ばし対応していただき、今では段ボールの組み立て業務も担当しています。

これまで一緒に作業してきた地域活動支援センターの仲間やスキップのメンバーに照れながら自分の体験報告をされていました。



段ボールを組み立ての様子

やってみたい仕事があっても、求人応募に躊躇していませんか？

そんな方は、ぜひ職場体験や実習で力試しをしてみることをお勧めします！

石川県障害者職場実習やチャレンジワークのお問い合わせは下記まで。お気軽にご相談ください。

#### 【10月の報告】

■新規登録者数 … 9件

■実習件数 … 6件

■新規就職件数 … 4件

■利用者相談件数 … 176件

■企業相談/職場定着支援 … 29件

※職場定着支援・企業訪問については、新型コロナウイルス感染拡大状況を確認し、訪問先と相談して対応しています。

訪問できないときは電話で状況確認します。

【編集・発行】 社会福祉法人徳充会さいこうえん障害者就業・生活支援センター

【住所・連絡先】 〒926-0045 石川県七尾市袖ヶ江町14-1

TEL：(0767) 52-0517 FAX (0767) 52-0515 Eメール：[sien-center@tokuiju.jp](mailto:sien-center@tokuiju.jp)

ホームページアドレス：<http://www.tokuiju.jp> 担当：山本・澤村・前田